

## 公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和1年6月21日

施設名	高知県立春野総合運動公園	所管課名	土木部公園下水道課
-----	--------------	------	-----------

## 1 施設の概要

指定管理者名	公益財団法人 高知県スポーツ振興財団	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設所在地	高知市春野町芳原2485		
事業内容	1, 施設の運営に関する業務 ・施設及び設備の利用に関する業務 ・施設等の利用料金の徴収等 2, 施設等の維持管理に関する業務 ・運動施設管理業務 ・植栽管理業務 ・施設等保守管理業務 ・清掃業務 ・警備業務 3, 公園全般に係るその他の業務 ・利用案内、関係機関等との連携・協力、要望・苦情処理、緊急事態の対応		
施設内用	公園面積59.7ha、供用日：1月4日～12月28日、供用時間：8:30～17:00 運動施設(野球場：20,900㎡・収容人員16,000人、陸上競技場：400mトラック・収容人員25,000人等) 遊戯施設(ちびっこ広場、散策道、展望台) 便益施設(管理事務所、駐車場、トイレ、シャワー) その他の施設(宿泊施設、飲食店、売店)		
職員体制	常勤職員：2人 専門職員：23人 非常勤職員：15人 合計：40人		

「職員数は平成31年4月1日現在」

## 2 収支の状況

単位：千円

		29年度(決算)	30年度(決算)	令和元年度(予算)
収入	県支出金	216,004	215,005	243,493
	使用料・手数料	81,099	82,480	73,981
	その他	8,370	7,778	7,965
	収入計 (a)	305,473	305,263	325,439
支出	事業費	0	0	0
	管理運営費	222,042	223,213	207,835
	人件費	84,825	90,071	99,908
	その他	0		17,696
	支出計 (b)	306,867	313,284	325,439
収支差額 (a)－(b)		△ 1,394	-8,021	0

## 3 利用状況

	29年度(実績)	30年度(実績)	令和元年度(目標)
①年間利用者数(単位：人)	444,764	442,611	450,000

②利用者意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) ・水泳場、体育館、陸上競技場において、アンケート調査を実施(通年・意見箱設置)(アンケート回答数17件)
	○利用者意見等を踏まえた対策 ・プロ野球やプロサッカーチームのキャンプ時に要望があった、公用車や機器の貸与を引き続き実施。 ・要望の多い体育館、陸上競技場、テニスコート等の正月3が日の一部営業を引き続き実施した。 ・パークゴルフ利用者から要望の強い水溜り解消や芝の補修など、きめ細かい対応を行った。 ・屋外プールの利用時間の延長や、陸上大会時のWi-Fi活用など利用者サービス向上に努めた。 ・他の県立公園より先行しキャッシュレス決済を導入し、利用者の利便性の向上に努めた。
	○その他
③その他特記事項	

#### 4 平成30年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定書、仕様書及び事業計画に基づく適正な運営管理が実施された。</li> <li>・例年、プロスポーツキャンプやイベントの誘致、協力に努めており、観光コンベンション協会をはじめとする関係団体との連携も図られた。</li> <li>・参加ランナーが1万人を超える高知龍馬マラソン2019では、運営への協力等、県の主要イベントの成功に寄与した。</li> <li>・植栽管理を、資格を保有する職員が直営で実施しコストを縮減するなど、主体的な施設運営を行っている。</li> <li>・陸上競技場等において、オーバーシードを適切に行うなど、プロサッカーキャンプ等の使用に耐えうる施設水準を確保した。</li> <li>・増加した人件費や光熱水費等の経費に対する取り組みとして、職員による定例会や責任者会及びエコ委員会等を毎月開催し、職員の意識向上とともに、経費縮減に努めている。</li> </ul>
②利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロキャンプの状況や各チームの要望等を把握し、機器の貸与など迅速かつきめ細かな対応を行っている。</li> <li>・例年に引き続き、施設の改善、正月3が日の部分営業等により、利用者サービスの向上を図った。</li> <li>・屋外プールの利用時間の延長や、陸上大会時のWi-Fi活用など利用者サービス向上に努めている。</li> <li>・年間を通して各種スポーツ教室を開催し、多くの利用者を得るなど利用率向上に積極的に取り組んでいる。</li> </ul>
③利用実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7～9月の水泳場25mプールのつり天井改修工事による利用者の減や、去年行われた担い手サミット等の大規模なイベントがなかったなどの影響があったが、他の施設の利用が増加したことから、利用者数は前年度比約200人の減にとどまった。</li> </ul>
④収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の減による利用料収入の減収及び健康パスポート事業への参加、かつ職員の人件費や光熱水費等の経費が増加により8,000千円の赤字となった。</li> </ul>
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定書、仕様書及び事業計画の内容を満足する管理運営が行われた。</li> <li>・利用者の要望を聞き取り、きめ細かに対応するなど、利用者サービス向上に取り組む、利用率の向上に向けた取り組みを行っている点は評価できる。</li> <li>・高知県観光コンベンション協会が誘致した、プロ野球や大学等合宿の誘致を積極的に受け入れ、県と連携したスポーツ振興に取り組んだ。</li> <li>・2020東京オリンピック事前合宿誘致のため、日本代表女子ソフトボールチームの合宿受け入れを行うなど県と連携したスポーツ振興に取り組んだ。</li> <li>・西武ライオンズをはじめとする、プロ野球、プロサッカーチームのキャンプが継続的に行われており、観光振興にも貢献している。</li> <li>・地元の諸団体や関係機関等と連携したイベントの開催や、南海トラフ地震やテロ対策等を想定した、各シミュレーション訓練に積極的に協力するなど、利用促進から危機管理に至る多様な取り組みを積極的に行ったことは評価できる。</li> </ul>
	A

---

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの